

つくば市制25周年記念



西本智実 & イルミナートフィルハーモニー オーケストラ演奏会 *IlluminArt Philharmonic Orchestra*

指揮：西本智実

Conductor: Tomomi Nishimoto

管弦楽：イルミナートフィルハーモニー オーケストラ

Orchestra: IlluminArt Philharmonic Orchestra

Program

W.A.モーツアルト:

歌劇「魔笛」序曲

L.F.ストラヴィンスキー:

プルチネルラ 《ヴァイオリンソロ：グレブ・ニキティン》

W.A.モーツアルト:

フリーメイソンのための葬送音楽 ハ短調 K.477

A.L.ドヴォルザーク:

交響曲第9番 ホ短調 作品95 B.178「新世界より」

グレブ・ニキティン
ヴァイオリン



世界の各界が注目!
新進気鋭・独創的オーケストラの誕生

第28回つくば国際音楽祭

2012年9月30日(日) 15:00 開演(14:30開場) ノバホール (つくば市吾妻1-10-1)

全席指定 S席: 6,000円 A席: 4,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット取扱 ノバホール 029-852-5881 (財)つくば都市振興財団 029-856-7007 つくばカピオ 029-851-2886

電話予約 6月17日(日) 10:00~ 窓口販売 6月19日(火) 9:00~ ※6/17は、座席指定不可 ※6/17で完売の場合、窓口販売はございません

～つくば市制25周年記念・特別企画～

「公開リハーサル＆トーク」公演当日、開演前に実施します。詳細は、当財團HP (www.tsukubacity.or.jp)をご覧ください。(7/3にUP予定)

制作: オフィスAct5 オフィスTEN ヴィガーK2 制作協力: トップシーン 主催: つくば市 / (財)つくば都市振興財団 お問い合わせ: (財)つくば都市振興財団 029-856-7007



profile



IlluminArt Philharmonic Orchestra

管弦楽：イルミナートフィルハーモニー オーケストラ

IlluminArt Philharmonic Orchestra

受賞歴を多く持つ内外で活躍するソリスト、オーケストラでの首席奏者で結成され、

『客席と共に創る』『教育プログラム』『グローバルな活動』を軸に置く、
国籍や国境なき新しいスタイルのオーケストラ。

指揮者には西本智実、グレブ・ニキティン、辻博之が就任。

管弦楽曲の他、オペラ、バレエ、様々なエンターテイメントに柔軟に対応できることも特色のひとつ。
各パートに実力者が揃い、オーケストラの中でも屈指の存在といえる。
2012年7月新国立劇場「バレエ・アステラス2012」(指揮: デヴィッド・ガルフォース)でデビュー。
早くも世界の各界から注目されている。

指揮：西本智実

Conductor: Tomomi Nishimoto



© 宅間謙博

名門シア国立交響楽団首席客演指揮者、サンクトペテルブルク国立歌劇場首席客演指揮者等を外国人で初めて歴任。英国ロイヤルフィル、リンクスブルックナー管、モナコのモンテカルロフィル、ハンガリー国立歌劇場、ブラハ国立歌劇場、ウクライナ国立オデッサ歌劇場など成功を収め、現在ヨーロッパでの活動を広げつつ、カーネギーホールにてアメリカンシンフォニーを指揮し大成功をおさめ、2011年シーズンからはウェストチェスター交響楽団定期演奏会に招聘され、アメリカにも進出。

現在、オリンパスホール八王子で実施するクラシック事業(八王子市学園都市文化ふれあい財団主催事業)のエグゼクティブプロデューサー。

2012年9月より日本フィルハーモニー交響楽団のミュージックパートナーに就任する。

また同9月イルミナートフィルハーモニー オーケストラの芸術監督兼首席指揮者に就任予定。

2007年よりダボス会議を主催する『世界経済フォーラム』のヤング・グローバルリーダーに選出されており、2012年にはハーバード大学ケネディスクール“エグゼクティブ エデュケーション”に奨学生研修派遣され修了するなどその活動は世界から注目を集めている。

西本智実公式HP <http://www.tomomi-n.com/>

ヴァイオリンソロ：グレブ・ニキティン

Violin-solo: Gleb Nikitin



モスクワ生まれ。

1988年ズビン・メータ、ドミトリー・キタエンコ両氏の指揮による米ソ合同オーケストラにてコンサートマスター、ベルゲン・フィルハーモニーのゲストコンサートマスター、モスクワボリショイ劇場管弦楽団のアソシエイト・コンサートマスター、ザグレブ・フィルのソロ・コンサートマスターを経て、1993年から1998年まで札幌交響楽団コンサートマスター、1998年から2000年まで同団首席コンサートマスターを務める。2000年から2006年まで東京交響楽団のコンサートマスター、京都市交響楽団のコンサートマスターを経て、2008年より東京交響楽団第1コンサートマスターに就任。2007年にはゲストコンサートマスターとしてモントリオール響に招かれ、ケント・ナガノと共に演。指揮者としてはボリジョイ劇場で芸術監督ラザレフの下、副指揮者を務めたのを皮切りに、トムスク・フィル、札幌交響楽団、クロアチア室内合唱団、東京交響団チェンバーオーケストラなどを指揮している。現在、札幌大谷大学短期大学教授。